

2012年度 第2回愛川町テニス協会理事会 議事録

日時・場所	12/9/8 18:00～20:00 中津公民館(レディースプラザ)第2会議室
	出席者: 綱島副会長、鈴木理事長、坂井副理事長、宮永、藤野、大工、山崎、森(和) 欠席者: 鳥羽会長、大野、鈴木(文)、荻野
	記録: 渡邊(千)

1. 実施済み大会報告

第19回愛川町総合体育大会.....旭クラブ: 森

大会結果報告書に基づき説明

『意見、要望、引継ぎ事項』

- ・引継ぎボールの受渡しを当日行なう予定だったが、担当者が忘れてしまい急遽代替のボールの手配を行なった。
カバン引渡しの際、ボールも同時に引渡しを行なうよう徹底する。
- ・一般参加の方の参加費徴収を今回初めて振込みにて行なう事としたが、会計担当は精算の際に戻ってくるので出金しなくても良いと判断し、参加費を幹事に渡していなかった。
精算の際、残金が参加費を上回るかは未定な事と、あくまでも参加費であるため、2度手間となる可能性もあるが、大会当日朝までに幹事に受渡しを行なう。
- ・賞状(用紙)を1チーム1枚と思って町より10枚頂いたが、去年は1チーム2枚渡していた。
来年度は、町へ15枚請求し、各チーム2枚配布とする。

第26回ミックスダブルス.....大久保歯車工業: 坂井

大会結果報告書に基づき説明

『意見、要望、引継ぎ事項』

- ・レシーブ側の女性が相手のサービスをインと判断し、リターンしたが、パートナーの男性がフォルトとジャッジした。
男性のジャッジミスと判り、サーバー側へファーストサーブから始めてくださいとお願いした。
『ルールブックP48セルフジャッジの方法1-(5)』
判定が食い違った場合、そのペアの失点となる

2. 夏季テニス教室

開催結果報告.....指導普及・ジュニア委員: 藤野

報告書に基づき説明

- 【申込数】 50名(参加者49名・キャンセル1名) 2010年度申込人数: 64名
・2011年度に開催を見送った為、参加者が減少したと思われる。
- 【開催日数】 6回
・前日天気良かった為、全ての日程通り開催する事が出来た。
- 【会計報告】 -102,307円の赤字
・生徒数の減少、ボール籠5個購入、ボール籠の容量アップの為ボールを多く購入。

『意見、要望、引継ぎ事項』

- ・コーチ交通費について
マイナス収支の為、コーチ交通費を700円から500円に削減。
2012年度はビール券を各団体代表者へ渡し、コーチへ配布して頂く。
来年度は2009年度総会議事録『3.3 - 2項目2』に基づき、現金にて支給する。
ビール券の場合、手数料が発生する為。
- ・使用済ボールについて
協会代表者へボール購入希望チームがあるかメールにて確認。
希望者が無い場合は、ジュニア教室へ寄附する。(担当:鈴木理事長)
- ・生徒数減少について
来年の状況を見て、少ないようなら改めて対策を考える。
- ・参加費について
値上げするかを検討を行う為、近隣の協会事例を調べる。

3. 立科町交流事業

開催報告.....鈴木理事長

- 【開催日】 8月25日26日
 - 【場 所】 長野県立科町
 - 【参加人数】 愛川町テニス協会 / 7名
立科町テニス協会 / 1日目:10名 2日目:11名
 - 【時 間】 1日目:1時~5時(約4時間)
2日目:9時~12時(約3時間)
 - 【収支報告】 収支報告書に基づき説明
協会より3万円補助
 - ・地のトマトやきゅうり、スイカなど、土地の実りの物を頂いた。
 - ・親睦会の際は、地酒の差入れがあり、和気あいあいと2日間を過ごさせて頂いた。
 - ・立科町の方々は、上は72歳から下は17歳までと、幅広い層のメンバーだった。
- 『意見、要望、引継ぎ事項』
- ・今後の継続について
来年もお邪魔する方向で、話を進めてみる。

4. その他

- 日発クラブ脱退について.....日発クラブ:大工
今季限りで協会脱退報告
クラブの拠点を、愛川町から伊勢原へ移し、活動を行う。
 - ・日発コート使用不可に伴う、次年度コート予約について
町への提出が11月位なので、次回理事会にて改めて調整する。
- 大会の縮小化について
 - ・脱退チームが出てきた為、大会運営の負荷が多くなる。
大会数の縮小化を考える。
- 健康なひかり(体育協会を出している広報紙)掲載について 1回/年
 - ・協会より今年度活躍している方がいるか??
協会として取り上げたい方がいれば、今後体育協会へ報告して行く。
(10月位までに体育協会へ報告)

以 上